

1. 相加平均と相乗平均

足して2で割る vs 掛けてルート

2つの正の数 a, b について,

- 相加平均: $\frac{a+b}{2}$ (いわゆる普通の平均)
- 相乗平均: \sqrt{ab} (掛け算の平均)

この2つの間には、常に「相加平均の方が大きい（か等しい）」という関係が成り立つ。

相加・相乗平均の大小関係

$a > 0, b > 0$ のとき,

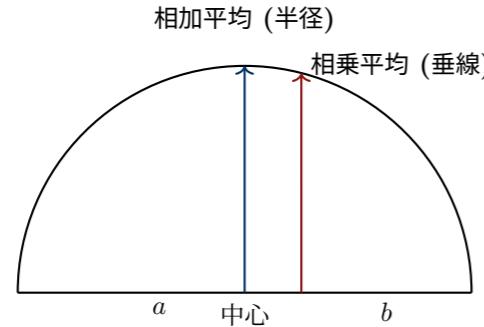
$$\frac{a+b}{2} \geq \sqrt{ab} \iff a+b \geq 2\sqrt{ab}$$

(等号成立は $a = b$ のとき)

※この公式は、必ず「正の数」のときしか使えない！

図形的な意味（半径と半弦）

半円において、半径は常に「弦への垂線」以上になる。



2. 逆数の和の最小値

文字を消去できる！

この不等式が最強の威力を發揮するのは、積 ab が定数（特に $ab = 1$ ）になるときである。例えば x と $\frac{1}{x}$ の和などは、掛け算すると文字が消える。

例題1（基本的な利用）

$x > 0$ のとき、次の不等式を証明せよ。

$$x + \frac{4}{x} \geq 4$$

Proof

等号成立条件のチェック

「最小値は4である」と言い切るためには、実際に $=4$ になる瞬間が存在することを確認する必要がある。等号が成立するのは $x = \frac{4}{x}$ のとき。

$$x^2 = 4 \iff x = 2 \quad (\because x > 0)$$

つまり、 $x = 2$ のとき最小値4をとる。

例題2（最小値を求める）

$x > 0$ のとき、 $x + \frac{1}{x}$ の最小値を求めよ。

Memo / Answer

3. 応用：分母を作り出す

約分できないときは？

相加・相乗平均の関係は「掛け算すると文字が消える」ときに最強の威力を発揮する。しかし、 $x + \frac{1}{x+1}$ のような式は、単純に掛けても $\frac{x}{x+1}$ となり、文字が消えない。

Strategy: 分母と同じ形を無理やり作る！

$$x + \frac{k}{x+a} = (x+a) + \frac{k}{x+a} - a$$

勝手に足した分を、後ろで引いて帳尻を合わせればよい。

例題3（定数項の調整）

$x > -2$ のとき、 $x + \frac{9}{x+2}$ の最小値を求めよ。

Memo / Answer

4. 条件付きの最大・最小

和が一定なら積は最大

$a + b = \text{const}$ (一定) のとき, ab の最大値を求めるのにも使える.

$$a + b \geq 2\sqrt{ab} \iff \frac{a+b}{2} \geq \sqrt{ab}$$

両辺を2乗すれば, ab の上限が見えてくる.

例題 4 (積の最大値)

$x > 0, y > 0$ とする. $2x + 3y = 12$ のとき, xy の最大値を求めよ.

Memo / Answer

等号成立時の x, y

等号成立は $2x = 3y$ のとき. これと $2x + 3y = 12$ を連立させると, $2x + 2x = 12 \rightarrow 4x = 12 \rightarrow x = 3$.
 $3y = 6 \rightarrow y = 2$. つまり $(x, y) = (3, 2)$ のとき最大となる.

確認テスト

練習 A1 (基本証明)

$a > 0, b > 0$ のとき, 次の不等式を証明せよ.

$$a + b \geq 2\sqrt{ab}$$

を利用して, $2a + 3b \geq 2\sqrt{6ab}$ を示せ.

Proof

$a > 0, b > 0$ より $2a > 0, 3b > 0$. 相加・相乗平均の大小関係より

$$2a + 3b \geq 2\sqrt{2a \cdot 3b} = 2\sqrt{6ab}$$

等号成立は $2a = 3b$ のとき.

練習 A2 (逆数の和)

$x > 0$ のとき, 次の不等式を証明せよ. また, 等号成立条件を求めよ.

$$x + \frac{9}{x} \geq 6$$

Proof

練習 B1 (展開してから使う)

$a > 0, b > 0$ のとき、次の不等式を証明せよ。

$$\left(a + \frac{1}{b}\right) \left(b + \frac{1}{a}\right) \geq 4$$

Hint

まずは左辺を展開してみよう。 $ab + 1 + 1 + \frac{1}{ab} = ab + \frac{1}{ab} + 2$ この $ab + \frac{1}{ab}$ の部分に相加・相乗平均を使う。

Proof

練習 B2 (最小値)

$x > 0$ のとき、関数 $y = 3x + \frac{12}{x} + 5$ の最小値を求めよ。

Memo / Answer